

あきた

Acci
AKITA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

商工会議所報

No.859

2022 April 4

② 活力ある秋田

〔秋田市観光クチコミ大使〕
ダイヤソルト株式会社
取締役副社長
西村 俊治 氏

③ 挑戦する企業

ゼツキーニ ピッツァ バンカレッツァ

④⑤ 2022年度事業計画・予算

⑧ 専門家経営相談

⑨ 文化庁「100年フード」に 秋田かやきが認定

⑫ 東北絆祭り2022秋田

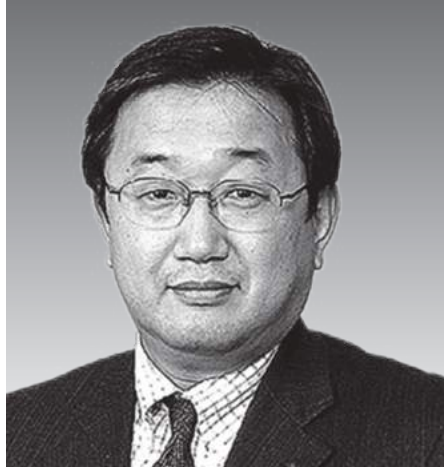


ゼツキーニ ピッツァ バンカレッツァ

2020年2月22日に秋田市民市場内にてピザ専門店をオープン。2021年10月に県内で唯一の「真のナポリピッツァ協会」（本部はイタリアのナポリ）認定店となり、こだわりのナポリピッツァを提供している。



秋田商工会議所
URL <https://www.akitacci.or.jp/>
E-mail info@akitacci.or.jp



秋田の思い出、 未来への思い

〔秋田市観光クチコミ大使〕
ダイヤソルト株式会社
取締役副社長

にし むら しゅん じ
西 村 俊 治 氏

今冬は東京でも寒い毎日が続きました。秋田も寒く、雪の多い毎日であったと伺っております。秋田在住の友人からは、連日の「雪寄せ」（この言葉は秋田に赴任して初めて知りました…）にいささかお疲れとの便りをいただきました。秋田駅前のバスターミナルが雪天の中で墨絵のように浮かぶTVのニュース画面を見たとき、懐かしさと少しの切なさで胸がいっぱいになりました。

私は神戸で育ちましたが、札幌、大阪、東京、静岡や米国東海岸、東南アジアなどで生活もしました。各地で素晴らしい経験をし、皆さんと交流させていただきましたが、中でも秋田での数多くの思い出が鮮やかに蘇ります。

秋田の思い出、それらの殆どは人、文化、自然の豊かさに結びついております。おおらかで少々シャイな人々、竿燈・盆踊り・かまくらなどの祭りや豊かな大地や海からの食材と日本酒、白神・森吉・鳥海などの山々、男鹿の海そして身近で感じる美しい四季のうつろい…。今まで私が住んだ中で一番、「日本らしさ」を感じる土地でした。

私が勤務しておりました、三菱マテリアルは約70年にわたり、秋田市茨島地区で操業してまいりました。当初は亜鉛の製錬事業を営んでおりましたが、一時期は事業縮小もありました。現在はグループで電子材料や自動車産業向けの素材を中心に製造しており、多くの従業員が勤務しております。永年にわたる地域の皆様のご理解、商工会議所や行政からのご支援に厚くお礼申し上げます。また、県北や県南地域において地熱や水力発電事業も行っており、現在も発電量アップのための投資を実施中です。

会社や事業所の運営面からみると、少子高齢化問題は大きな課題です。しかし、秋田では既に秋田版

CCRC やコンパクトシティ化構想などが進められており、今後少子化対策も含めて日本のお手本となるような街づくり、人づくりを期待しております。製造業の拠点では大きな変化はないかもしれませんが、コロナ禍により、オフィスワーカーの仕事や生活のスタイルが変わりつつあります。通信インフラの整備などに加え、前述したような、人、文化、自然の魅力に富んだ秋田をもっとアピールできると思います。

また、SDGs、カーボンニュートラルなど比較的新しい社会課題に関し、秋田県は再生可能エネルギーの先進県でもあります。全国的には秋田のイメージとして農林水産業、祭りなど従来からのものが近い将来変わるかもしれません。

今の私の週末のささやかな楽しみは、秋田の思い出といふりがっこをつまみに冷やした秋田の銘酒を嗜むことです。秋田への思いは尽きることはありません。コロナ禍で不自由な毎日ですが、今年はぜひ訪問し、少しずつ変化している秋田を楽しみたいと思います。末筆ながら、商工会議所のますますのご発展と皆様のご健勝をお祈りしております。（この原稿作成中に東北地方の地震のニュースがありました。皆様に被害がないことを衷心よりお祈りしております。）

■ 略歴

1960年 兵庫県神戸市生まれ
1983年 北海道大学経済学部経済学科卒
三菱金属(株)(現在三菱マテリアル(株))入社
総務部秘書グループ長、関連事業室長他を歴任
2018年 三菱マテリアル(株)秋田製錬所所長
2021年 現職
現在の会社案内 以下のホームページご参照
<https://diasalt.co.jp/>



挑戦する企業 148

秋田の皆様に 本物のナポリピッツアを

ゼッキニー ピッツァ バンカレッツァ

代表/ナポリピッツァ職人 おお ぜき しん ご 大 関 真 吾 氏

関係業者側から飲食店側へ、そして独立へ

厨房機器販売の営業マン時代から業態開発の面白さに惹かれ、取引先の飲食チェーン本部に転職、県外含め新規出店の立ち上げ業務等を経験していく中で、いつか自分の考えるコンセプトで独立したいと思うようになりました。そして縁あって次の勤務先でナポリピッツァと出会いました。

小麦粉、水、塩、酵母のみで作った生地にとッピングをし、薪を熱源とした 450℃の窯で 90 秒で焼き上げる、南イタリア・ナポリの庶民の食べ物「ナポリピッツァ」はシンプルが故に職人の腕の差が出る、簡単なようで難しく、そして楽しくカッコイイ仕事です。

しかし始めたのも遅く、師匠もいない。今から修行に行く訳にもいかず、日々の営業だけでは上手になれないと思い、「ナポリピッツァ職人世界選手権日本大会」に挑戦することを決めました。全国の有名な職人が一堂に介するその大会に出て、技術を見たり聞いたりして盗もうと、そんなつもりで田舎の「オールドルーキー」がたまたま運良く 6 位入賞デビューすることが出来た瞬間、「これだ、これで独立しよう」と決意しました。その後も国内のピッツァの大会やイベントに積極的に参加し、全国の職人仲間から秋田の「ゼッキニー」と呼ばれるようになりました。

さて、開業するため、独立する 2 年位前から空き物件を探していました。資金も無かったため、秋田市中心市街地の空き店舗への出店に対する補助金を利用出来るエリアで探した結果、秋田市民市場の一角に「8 坪カウンター 10 席」の恐らく世界最小のピッツェリア「ゼッキニー ピッツァ バンカレッツァ (=屋台)」が誕生することとなりました。

2020 年 2 月にオープンし、オープン景気や、買い物ついでのご利用もあり売上は順調ではありました。しかし、夏頃から秋田でも新型コロナウイ

ルスの影響が出始め、イートインの利用は減少しましたが、ピッツァの持つ中食のイメージからか、想定以上にテイクアウトの利用に助けられました。

真のナポリピッツァ協会認定と今後の事業展開

オープンから数か月経った時に、次の目標である「真のナポリピッツァ協会認定店」になるべく行動を開始しました。イタリア・ナポリに本部を置く同協会は、ナポリの伝統料理であるピッツァを正しく世界に普及させる目的で設立された協会です。認定には、使用する材料から道具、焼き方、仕上がりまで細かく規約が決められており、書類審査、事前審査を経て、ナポリ本部による本審査に無事合格、晴れて世界で 909 番目の認定店となることが出来ました。現在秋田県内では当店のみであり、地元の皆様に本物のナポリピッツァを提供するという責任感、使命感も芽生えました。

この 4 月にはキッチンカー事業を開始します。スーパーや各種イベント、企業様へのケータリング等、ニーズのある所に出向いて、より多くの皆様に本物のナポリピッツァをお届けし、笑顔になって頂きたいと思っています。ご用命お待ちしております！



真のナポリピッツァ協会認定看板

Profile ●

- 設 立 2020年2月22日
- 事業内容 飲食業
- 所 在 地 中通四丁目7-35 (秋田市民市場1階)
- T E L 838-5022



2022年度事業計画・予算

通常議員総会を3月29日にANAクラウンプラザホテル秋田で開催し、2022年度の事業計画（案）および一般会計・特別会計収支予算（案）などが原案どおり承認された。

三浦会頭は企業活動を取り巻く様々な課題について「新型コロナウイルス感染症の影響に加えて海外の動向変化、自然災害など何が起こるかわからない状況であるが、その中でやるべき事をやり抜き臆することなく果敢に挑戦を続けることが重要。引き続き会員企業にとって頼りになる商工会議所を目指し全力で取り組んでいく」と述べた。主な事業は以下のとおり。

1. 新型コロナウイルス感染症対策

◎影響を受けている会員企業の経営支援・ウィズコロナへの対応

- ◇新型コロナウイルスに関する経営相談窓口
- ◇オンライン経営相談
- ◇新型コロナウイルス感染症対策のための専門家個別相談会

2. 持続可能な社会への対応

◎人口減少問題への対応

- ◇人口問題に関する勉強会
- ◇関係人口の拡大
～秋田市在京経済人交流懇談会、秋田市観光クチコミ大使～

◎カーボンニュートラルの促進と成長産業の育成

- ◇カーボンニュートラル加速化に向けた企業視察・講演会
- ◇秋田地区エネルギー懇談会と連携した脱炭素の視察・講演会

◎DXを見据えたデジタル化の推進による生産性の向上

- ◇IT活用塾 ～小規模事業者向け、3回シリーズ～
- ◇ものづくり強化 ～IoT活用実践セミナー～
- ◇DX講演会、サービス業のDX促進 ～生産性の向上、売上アップ～

◎SDGsの推進による企業の成長促進

- ◇SDGsの普及・促進 ～診断ツールの活用、県制度への登録促進～



3-1. 「挑戦する人材」の育成 ～地域を担う人材の確保・育成～

◎企業の人材確保・育成支援

- ◇商工会議所パソコン教室
- ◇新卒者採用応援事業、高卒就職フェア
- ◇新入社員合同入社式 ～雇用開発協会共催～
- ◇日商・東商検定試験
- ◇ビジネススクール凌雲塾、WEBセミナー

◎働き方改革の促進

- ◇働き方改革推進セミナー ～各種法制度の周知、人手不足への対応等～

◎健康経営の推進

- ◇健康経営（優良法人認定制度）の普及啓発、健康経営セミナー

◎女性活躍の推進

- ◇女性活躍推進セミナー、女性活躍に関する講演会

◎外国人材受入への対応

- ◇外国人材受入支援事業 ～外国人材受入企業の県内視察～

◎事業承継支援

- ◇秋田県事業承継・引継ぎ支援センター、後継者人材バンク



3-2. 「挑戦する企業」の育成 ～秋田の強みを活かした産業振興の推進～

◎経営革新支援

- ◇第2期経営発達支援計画の実施、小規模事業者事業計画策定支援及びフォローアップ強化
- ◇経営安定特別相談 ～事業承継士・販路開拓専門家拡充～
- ◇事業計画作成セミナー及び小規模事業者持続化補助金申請支援
- ◇制度改正に伴う専門家派遣等事業 ～インボイス制度・電子帳簿保存法対応～

◎創業・起業支援

◇あきた起業塾、事業計画書ブラッシュアップコース、あきた起業支援補助金

◎新たな販路開拓支援

◇いっぴん商談会 akita

◇販路開拓支援セミナー、商談会等への出展支援、海外販路開拓

◇「買物」「体験」スタンプラリー 2022

◎事業継続力の強化

◇事業継続計画（BCP）策定支援

◎新技術等への対応

◇自動運転技術の実用化に向けた講演会

◇建設技術先進視察

◎地域資源の活用促進

◇工芸ブランド構築事業 ～伝統工芸品全国大会 秋田大会への出展・販売～



3-3. 「活力ある秋田」の創造 ～域内経済循環の拡大に向けた取組強化～

◎中心市街地の活性化推進

◇広小路バザール事業（年2回）

◇中心市街地活性化協議会、芸術文化ゾーン活用研究会

◇中心市街地交通環境改善調査

◇秋田市商店街共通駐車券事業

◎にぎわい創出と誘客促進

◇東北絆まつり2022秋田

～これが秋田だ！「食と芸能」大祭典 同時開催～

◇2022 千秋蓮まつり

◇ギュギュッとあきた週末イベントリレー

◇ブラウブリッツ秋田サポートショップ支援

～ブラウブリッツホームゲームでのサポートショップPR～

◎秋田の「食」の魅力発信

◇ご当地グルメフェスティバル

◇秋田かやき祭り

◎来県者へのおもてなしの向上

◇秋田ふるさと検定

◇クルーズ船客の誘客 ～「土崎お宝さんぽ」再開支援～

◎環日本海経済交流の推進・インバウンド対策の推進

◇延辺州・沿海地方・韓国江原道との経済交流事業 ～秋田開催～



3-4. 会員企業及び地域の成長・発展を支援する事業

◎要望提言活動

◇国・秋田県・秋田市への要望提言活動の実施

◇洋上風力関連の企業誘致

◎役員・議員の選挙・選任

◇議員選挙、臨時議員総会、各部会総会

◎青年部全国大会に対する支援

◎会員交流・部会活動

◇優良社員表彰式

◇新年祝賀会

◇8 部会活動の活発化・連携強化

◎広報・情報発信

◇あきた商工会議所報

◇メールマガジン

◇会員紹介ページによる企業PR支援

◎組織強化・拡大

◇新会員募集 ～共済・保険推進パートナー制度～

◇共済・保険制度加入促進

◎業務のスマート化

◇電子帳簿保存法への対応および電子決裁の導入検討

2022年度の事業会計予算（2022.4.1～2023.3.31）

会 計 名		2022年度	2021年度	増 減
I.	一般会計	259,996	236,066	23,930
II.	特別会計	862,715	870,230	△ 7,515
	1 経営改善普及事業特別会計	216,274	232,845	△ 16,571
	2 共済制度等特別会計	59,507	61,697	△ 2,190
	3 特定退職金共済制度特別会計	349,048	340,477	8,571
	4 秋田市商店街共通駐車券事業特別会計	7,216	6,853	363
	5 受託事業特別会計	230,670	228,358	2,312
合 計		1,122,711	1,106,296	16,415



会議所レポート

対岸諸国の動向を情報共有

～秋田港シーアンドレール構想推進協議会～

3/9

委員33名が参加し、イヤタカで開催。当協議会顧問である（公財）環日本海経済研究所調査研究部長の新井洋史氏が「対岸諸国の政治経済動向や物流状況等について」と題し、昨今のウクライナを巡るロシアの動向や、ユーラシア横断鉄道コンテナ輸送の状況、日本海側港湾のポートセールス活動について、港湾管理者や商工団体などを対象に行ったアンケート調査結果を基に講話した。

続いて、本協議会の3検討会から本構想に関わる直近の取組等について報告があり、三浦会長は「ロシアによるウクライナ侵攻は想定していなかったが、一刻も早い平和を願いながらも、希望は捨てずに我々はやるべきことを行っていきたい。折角築き上げてきたロシアとのパイプを休止しなければならず、今後大変な影響が出てくると思うが、皆様と知恵を出しあって進んでまいりたい」と述べた。



後大変な影響が出てくると思うが、皆様と知恵を出しあって進んでまいりたい」と述べた。

本県沖洋上風力発電事業の情報提供

～運輸交通部（オープン部会）～

3/15

昨年12月に本県沖の洋上風力発電事業者が選定され、この度県内企業の直接、間接の事業参画を促す機会とすることを目的に講演会を秋田県庁第二庁舎大会議室で開催し、340名（会場100名・Web240名）が参加した。

初めに、「秋田県沖（能代市・三種沖・男鹿市沖及び由利本荘市沖）洋上風力発電事業の概要と今後について」をテーマに、三菱商事エナジーソリューションズ（株）風力発電事業第一部の岩城陽太郎部長が事業概要について、（株）シーテック執行役員再生可能エネルギー事業本部の伊藤眞治副本部長が工事概要とメンテナンス概要について、（株）ウエンティ・ジャパンの佐藤裕之代表取締役が本事業の地域・産業振興プランを説明した。

続いて、秋田県産業労働部の齋藤篤新エネルギー政策統括監が、洋上風力発電関連産業への参入拡大に向けた県の取組を説明した。



県産品PRで販路開拓を支援

～ビジネスマッチ東北2022 春～

3/9

宮城県仙台市にある夢メッセみやぎで開催された東北最大級の展示商談会「ビジネスマッチ東北2022春」への出展について、3事業者を支援し、販路開拓の機会を創出した。

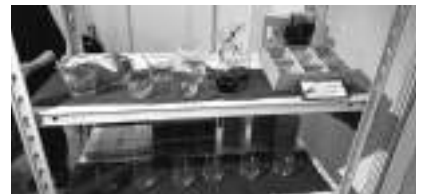
当日は天候にも恵まれ、4,062人の来場者で会場がにぎわい、活発な商談が行われた。

ブースは10ジャンルの業態で構成され、429社・団体365小間が出展。当所の支援事業所である（株）境田商事及びフォローウインド（株）は「環境・暮らし」に、ノリット・ジャパン（株）は「食と農」にそれぞれ出展し、バイヤーに対してPRした。

また、（株）境田商事の商談商品に係る需要調査を実施。本調査のサンプルを事業者にはフィードバックし、今後の販路開拓に向けて伴走型で支援を行っていく。



商談ブースの様子



出展商品（川連蒔絵グラス等）

新社会人への決意を新たに

～新入社員研修及び第46回新入社員合同入社式～

3/16～17,25

今春より県内企業へ入社する方を対象に、社会人基礎力を学ぶ「新入社員スタートダッシュ研修」及び、門出を祝い職場定着を後押しする「新入社員合同入社式」を開催した。

秋田キャッスルホテルで3月16日～17日の2日間にわたり行った研修には85名が参加し、ビジネスマナーや職域別講座の受講をとおして実践的なスキルを学んだ。

また、第46回新入社員合同入社式（主催：秋田雇用開発協会）を同月25日にイヤタカで開催し、33企業、75名が参加した。

新入社員代表の秋田いなふく米菓株式会社小島あかりさんは「一日も早く一人前の社員として、会社の発展に貢献できるよう努力していきたい」と抱負を述べ、新社会人への決意を新たにした。



新入社員スタートダッシュ研修



新入社員合同入社式

ミルハスの開館を見据え情報交換 ～芸術文化ゾーン活用研究会～

3/16

構成団体から31名が参加し、秋田市文化創造館で開催。6月5日に開館予定のあきた芸術劇場ミルハスの実施事業や年間スケジュールについて、同施設準備事務所の三浦泰茂所長が情報提供した。三浦所長は、「開館日には記念式典を大々的に開催し、その後、施設運営とスタッフ教育のトライアル期間を経て、9月23日にグランドオープンを迎える。以降は、大・中・小ホールの貸出を本格的に開始するが、年内は既に利用予約で埋まっており、年明け以降も土・日曜日を中心に予約が入っている。来館者で中心市街地が賑わうことを期待している」と述べた。



その後、構成団体が来年度の実施事業を紹介し、連携実施等に向けた情報交換を行った。

2022年度事業計画を承認 ～秋田市中心市街地活性化協議会～

3/22

39名が参加し、開催。事業計画および収支予算について協議し、原案どおり承認された。現行の中心市街地活性化基本計画の期間満了に伴う次期計画の策定を協議会で支援をするほか、当所が新たに実施する「中心市街地の賑わい創出に向けた交通環境改善調査」に協力することとした。

報告として、6月5日開館予定のあきた芸術劇場ミルハスでの予定事業や、3月26日に利用開始される交通系 IC カード「AkiCA」、千秋公園大手門堀の親水遊歩道整備計画について報告された。

委員からは「親水遊歩道は歩行者の視点だけでなく、お堀全体の景観に調和するデザインとしていただきたい」「四季を通じ楽しむことができる歩道としていただきたい」などの意見があった。



食文化の新たな価値の創造を ～第30回北前船寄港地フォーラム in 秋田～

3/19

県・市、当所などで組織する北前船寄港地フォーラム in 秋田実行委員会の主催により、300名が参加し、秋田キャッスルホテルで開催された。



フォーラムに先立ち、特別講演では、歴史学者で国際日本文化研究センター教授の磯田道史氏が「秋田藩の文化と北前船」と題して講話した。

フォーラムでは、「日本の食を世界に」と題しての基調講演のほか、「新しい価値を生む現代の北前船食や文化を世界の架け橋に」をテーマにパネルディスカッションを行い、北前船により食や文化をつなげることで新たな価値を生み出していく方策について意見交換した。

次回のフォーラムは10月にフランスのパリで開催する予定にしている。

多様性への対応とは

3/23

～専門サービス部会（オープン部会）～

リモート含む24名が参加し、秋田県あきた未来創造部政策監の近江賢治氏と副主幹の長瀬孝氏をゲストに迎え、4月に施行される秋田県多様性に満ちた社会づくり基本条例について懇談した。近江政策監は、「新型コロナウイルス感染症の患者や医療従事者等に対する誹謗中傷等があったこと、性的指向、障害等の理由による差別や各種ハラスメント、いじめが指摘されていたことから、この条例に基づき県民が安心して暮らし、かつ持続的に発展することができる社会を目指す。差別等の主な原因は、無意識の思い込みや理解不足であることから、具体的な事例や判断の目安を示すなど広報活動を実施するほか相談窓口を設置する。自らの行為が差別等になっていないか、相手が嫌がる行為ではないか理解を深め、差別やハラスメントの解消に向け、多様性に満ちた社会づくりを推進していく」と述べた。



長瀬氏（左）、近江氏（中央）

トラック自動運転技術の活用に向けて ～安全性検証検討会～

3/1、29

港湾労働者・トラックドライバー不足の深刻化による貨物輸送力の減少への対応が急務となっていることから、港湾エリアにおいてトラック自動運転技術の導入を図ることで、労働環境の改善や輸送力の維持・向上に寄与することを目的に、国土交通省東北地方整備局が「港湾におけるトラック自動運転技術活用の安全性検証検討会」を、3月1日（17名）と3月29日（17名）に2回開催した。



最終回となる第3回検討会では、VRシミュレーションによる挙動確認結果報告および、VR検証編としての運用ガイドライン（案）を説明した。

今後、2022年度検討会で実車検証計画（案）を協議し、実証事業を行う予定としている。

専門家が経営相談に応じます

相談無料・秘密厳守

当所では、資金繰りや需要の低迷による経営計画の見直しなど、皆様が抱えている様々な経営課題に対し、「経営・法律・労務・税務・創業・事業計画・販路開拓・知的財産・事業承継・雇用・IT」の各分野の専門家による個別相談を実施し、課題解決のお手伝いをしております。

私たちがアドバイスいたします ～当所が委嘱する商工調停士 15 名～

木元 慎一
(弁護士)



債権回収、事業承継など法律に関する相談に応じます。

山本 隆弘
(弁護士)



債権管理、契約チェックなど法律問題全般に関する相談に応じます。

田口 幹夫
(税理士)



経営改善、事業再生など経営・税務に関する相談に応じます。

小笠原 浩之
(社会保険労務士・中小企業診断士)



経営力強化のための人事制度構築や業務改善など、労務・経営に関する相談に応じます。

佐藤 善友
(中小企業診断士・ITコーディネータ)



事業計画の見直し、収益確保の戦略構築など経営に関する相談に応じます。

佐瀬 道則
(中小企業診断士)



経営改善、マーケティング、収益確保など、どんな経営課題でも相談に応じます。

渡部 信子
(中小企業診断士)



経営革新や事業計画づくり、補助金申請など経営に関する相談に応じます。

小室 秀幸
(事業承継士)



経営改善、後継者育成、経営計画策定など事業承継に関する相談に応じます。

齋藤 昭彦
(弁理士)



商標、特許、実用新案など知的財産に関する相談に応じます。

泉田 雅俊
(公認会計士・税理士)



経営計画策定、後継者育成相談、M&Aに係る手続など経営・事業承継に関する相談に応じます。

田中 徳子
(販路開拓)



フードコーディネーターとして、商品の総合プロデュースなど販路開拓に関する相談に応じます。

祝 修二
(社会保険労務士)



雇用契約作成、就業規則作成などの外国人材受入に関する相談に応じます。

相場 忠義
(行政書士)



外国人材受入のための就労ビザ申請や許認可取得と、会社の廃業・閉鎖などの行政手続に関する相談に応じます。

吉野 智人
(デジタルマーケティング)



DXを推進し、売上を増やす仕組みを形にします。戦略&戦術作りの相談に応じます。

菊地 智子
(IT相談[HP・SNS・テレワーク等])



ホームページ開設、通販のスタートアップ、オフィスのデジタル化ツール導入等の相談に応じます。

○相談方法

まずはお問合せください。相談日時を調整し、必要となる資料等を事前にお伝えしたうえで、後日面談させていただきます。

必要に応じ、専門家相談を活用した経営面での支援のほか、金融機関・秋田県信用保証協会・秋田県中小企業再生支援協議会と連携した金融面の支援、秋田県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継の支援など幅広い分野で対応させていただきます。

お問合せ先 秋田商工会議所経営支援課 TEL 866-6677

「安心と安全」を



COSMOシステム

ユーアイ警備保障株式会社

[本社] 〒010-0951 秋田市山王二丁目1-54 (三交ビル)

TEL018-867-1002 FAX018-867-1005

中央支店/県南支店/県北支店/青森支店

この街に暮らし、この街を想う。

この街に住む人々のさまざまなシーンが、やさしい笑顔で溢れますように。これまでも、これから、みなさんのそばで見守り続けてまいります。



株式会社 友愛ビルサービス

秋田市山王三丁目1-7(東カンビル) TEL.018-823-1251(代表) FAX.018-867-1121



文化庁「100年フード」に 秋田かやきが認定

3月3日、世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきた多様な食文化を「100年フード」と名付けてPRする文化庁の新制度に、秋田かやき協議会の「秋田かやき」が「未来」部門で認定された。

江戸時代以前から伝わる「伝統」、明治・大正から続く「近代」、昭和以降に生まれ今後100年の承継を目指す「未来」の3部門で、計212件の応募の中から131件が選ばれた。本県で認定されたのは、「秋田かやき」のほか、きりたんぼ、白餅、ジャンボうさぎ料理の4件。



文化庁 HP

秋田商工会議所 パソコン教室

社員研修にも利用できる人気の講座！

おススメ！ 日商PC検定試験対策講座

日商 PC 検定とは、実務に即したパソコンの操作能力を証明する検定試験で、実際に多くの企業の社員研修でも活用されています。本番さながらの模擬試験もご用意しており、受講者の合格率が高く、人気の講座になっています。



安心の月謝制

授業料 1回 **1,000円** (税込 50分)

・教室維持費:1,400円(1ヶ月)
・機器使用料:200円(50分)

当教室なら、なんと！

入会金 **0円**

オリジナルテキスト

無料!!

無料教室見学&説明会実施中

① 10:00～ ② 12:00～ ③ 16:00～

コロナ対策を実施してお待ちしております！

↓その他にも様々な講座があります。お気軽にご連絡ください。

秋田県商工会館 5 階
☎ 018-827-3265

(受付) 月～土 9:00～18:00
(定休日) 日・祝

2022年1月から改正電子帳簿保存法が施行されています

電子帳簿保存法とは

所得税法・法人税法において保存が義務付けられている帳簿書類について、一定の要件を満たしたうえで**電子データによる保存を可能とすること**と、**電子データで送付・受領した請求書等の電子保存を義務付ける**ことを定めた法律です。

法改正により 2022年1月から取り組みやすくなったことと、義務化されたことがあります。

①電子帳簿等保存

②スキャナ保存

③電子取引のデータ保存

保存要件が緩和され取り組みやすくなりました！
事前承認も不要に！

すべての事業者が義務化の対象に！



詳細はこちらをご確認ください。

小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が商工会議所と一体になって持続的な経営計画を作成し、それに基づいた販路開拓等に要する経費の一部を補助します。また、現状の通常枠に加え、賃上げ等に取り組む事業者や、事業規模の拡大に取り組む事業者向けに特別枠を創設し、上限額を引き上げます。

[申請受付開始] 2022年3月29日(火) [申請受付締切] 2022年6月3日(金)

申請類型	補助上限額	補助率
通常枠	50万円	2/3 (成長・分配強化枠の一部の類型において、赤字事業者は3/4)
成長・分配強化枠 (賃上げ*や事業規模の拡大) ※事業場内最低賃金を地域別最低賃金より30円以上引き上げる事業者を対象	200万円	
新陳代謝枠 (創業や後継ぎ候補者の新たな取組)	200万円	
インボイス枠 (インボイス発行事業者への転換)	100万円	

ご相談等ございましたら当所までご連絡ください。 TEL.863-4141

～令和4年4月1日より各種法律が改正されました～

女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届出、情報公表が101人以上300人以下の中小企業にも義務化

「改正女性活躍推進法」では、一般事業主行動計画の策定が、常時雇用する労働者が301人以上の企業に義務づけられています。令和4年4月1日から、101人以上300人以下の企業にも策定・届出と情報公表が義務化されました。

一般事業主行動計画の策定・届出の進め方

「一般事業主行動計画」とは、企業が自社の女性活躍に関する状況把握と課題分析を行い、それを踏まえた行動計画を策定するものです。行動計画には、計画期間、数値目標、取組内容、取組の実施時期を盛り込まなければなりません。行動計画の策定から届出までの流れは、以下の4つのステップをご参照ください。

ステップ1 自社の女性の活躍状況を、基礎項目に基づいて把握し、課題を分析する

基礎項目（必ず把握すべき項目）

- 採用した労働者に占める女性労働者の割合
- 男女の平均継続勤務年数の差異
- 管理職に占める女性労働者の割合
- 労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間の状況

把握した状況から
自社の課題を
分析してください。

ステップ2 一般事業主行動計画を策定し、社内周知と外部公表を行う

ステップ1を踏まえて、(a) 計画期間 (b) 1つ以上の数値目標 (c) 取組内容 (d) 取組の実施時期を盛り込んだ一般事業主行動計画を策定し、労働者に周知、外部に公表してください。

ステップ3 一般事業主行動計画を策定したことを都道府県労働局に届け出る

所定の様式に必要な事項を入力し、労働局に届出をしてください。

ステップ4 取組を実施し、効果を測定する

定期的に数値目標の達成状況や、一般事業主行動計画に基づく取組の実施状況を点検・評価してください。

女性の活躍に関する情報公表については下記の URL、QR コードからご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000862422.pdf>



労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化

中小企業に対する職場のパワーハラスメント防止措置は、令和4年4月1日から義務化されました（令和4年3月31日までは努力義務）。

職場における「パワーハラスメント」の定義

職場で行われる、①～③の要素全てを満たす行為をいいます。

- ①優越的な関係を背景とした言動
- ②業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの
- ③労働者の就業環境が害されるもの

客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は該当しません。

「職場におけるパワーハラスメントを防止するために講ずべき措置」とは？

事業主が必ず講じなければならない具体的な措置の内容は以下のとおりです。

職場における パワハラに関する事後の 迅速かつ適切な対応	①事実関係を迅速かつ正確に確認すること ②速やかに被害者に対する配慮のための措置を適正に行うこと ③事実関係の確認後、行為者に対する措置を適正に行うこと ④再発防止に向けた措置を講ずること（事実確認ができなかった場合も含む）
併せて講ずべき措置	⑤相談者・行為者等のプライバシーを保護するために必要な措置を講じ、その旨労働者に周知すること ⑥相談したこと等を理由として、解雇その他の不利益取り扱いをされない旨を定め、労働者に周知・啓発すること ※労働者が事業主に相談したこと等を理由として、事業主が解雇その他の不利益な取り扱いを行うことは、労働施策総合推進法において禁止されています。
事業主の方針等の 明確化および周知・啓発	⑦職場におけるパワハラの内容・パワハラを行ってはならない旨の方針を明確化し、労働者に周知・啓発すること ⑧行為者について、厳正に対処する旨の方針・対処の内容を就業規則等文書に規定し、労働者に周知・啓発すること
相談に応じ、適切に 対応するために 必要な体制の整備	⑨相談窓口をあらかじめ定め、労働者に周知すること ⑩相談窓口担当者が、相談内容や状況に応じ、適切に対応できるようにすること

職場におけるパワーハラスメントの代表的な言動が類型、該当すると考えられる例については下記の URL、QR コードからご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11900000/000855268.pdf>



SMART CONSTRUCTION

現場に、未来がやってくる。

KOMATSU

コマツ秋田株式会社

本社

秋田県秋田市川尻大川町9-48

TEL : 018-865-1330



PC200I-11

ステンレス、スチール、アルミのことなら
製作から施工まで…



ステンレスのササキ
有限会社 佐々木製作所

代表取締役 石郷岡 誠

〒010-1601 秋田市向浜一丁目6-1
TEL 018-874-7881 FAX 018-874-7882
URL : <http://www.sasakiss.co.jp>

これからの行事

～お待ちしております～

月日	行事	時間	場所
4/25	常議員会	12:30～	当所 7 階
4/26	観光料飲部会	15:00～	当所 7 階
4/27	建設部会	10:00～	当所 7 階
	秋田雇用開発協会総会	13:00～	イヤタカ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、各種行事は中止または延期になる可能性があります

秋田商工会議所2022年度定期人事異動

(4月1日付)

【異動】

- ▷ 総務企画部長兼総務課長（経営支援部長）伊藤公一
- ▷ 経営支援部長（総務企画部長兼企画振興課長）伊藤智
- ▷ 総務企画部長代理兼企画振興課長（総務企画部長代理兼まちづくり推進課長）渡邊靖
- ▷ 総務企画部長代理兼まちづくり推進課長（総務企画部長代理兼総務課長）佐藤太郎
- ▷ 検定・共済推進課課長代理（まちづくり推進課課長代理）野越睦
- ▷ まちづくり推進課課長代理（まちづくり推進課主査）田村伸也
- ▷ まちづくり推進課主査（検定・共済推進課主査）秋本純子
- ▷ まちづくり推進課主査（まちづくり推進課主任）佐藤有紀

【退職】(3月31日付)

- ▷ 経営支援課主査 工藤学

お得で快適な 高速バス

4月1日から運賃が変更となります		秋田駅東口発 宮交仙台高速バスセンター発	
秋田	仙台	秋田駅東口発	宮交仙台高速バスセンター発
▶ 運賃(大人)		7:00 発	8:00 発
片道…4,500円		8:00 発	9:20 発
往復…8,200円		9:00 発	10:40 発
◀ 仙 秋 号 ▶		10:00 発	12:00 発
		11:00 発	14:15 発
		12:00 発	15:20 発
		15:00 発	16:20 発
		16:30 発	17:30 発
		18:00 発	18:15 発
		18:50 発	19:00 発

秋田中央交通株式会社
高速バス予約センター
TEL.018(823)4890
URL <https://www.akita-chuoukotsu.co.jp>



そこに暮らしがある限り
タプロス株式会社
TAPROS CORPORATION

代表取締役社長 木村 繁

URL <http://www.tapros.co.jp> E-mail tapros@tapros.co.jp

本 社 〒011-0901 秋田市寺内字後城322-3 TEL 018-845-1141 FAX 845-5079
横 手 支 店 〒013-0044 横手市横山町2-3 TEL 0182-32-2612 FAX 33-4540
大館営業所 〒017-0872 大館市片山町3丁目13-40 TEL 0186-42-1335 FAX 42-1356
北秋田営業所 〒018-3301 北秋田市綴子字大堤道下95-2 TEL 0186-63-1451 FAX 63-0130
能代営業所 〒016-0878 能代市字臥竜山39-4 TEL 0185-52-5151 FAX 54-8183
由利本荘営業所 〒015-0041 由利本荘市薬師堂字谷地97-1 TEL 0184-22-3134 FAX 24-3582

笑顔いちばん おいしさいっぱい



akitashiminichiba.com

協同組合 秋田市民市場

秋田市中通四丁目7番35号 Tel 018-833-1855

理事長 進藤 政弘

保険とリース、新規取次ぎ「フラット35」

ご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社

北日本ベストサポート

〒010-0967 秋田市高陽幸町8番17号 岸ビル内
TEL.018-883-1888 (代) FAX.018-883-1822
URL <http://www.knbs.jp>



RICOH
imagine. change.

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

リコージャパンは
SDGs (持続可能な開発目標) の
達成に向けて、積極的に
取り組んでいきます。

リコージャパン株式会社 秋田支社

〒010-0061 秋田県秋田市卸町4-9-1 TEL:018-823-0111



HOTEL METROPOLITAN AKITA JR-EAST

TEL.018(831)2222
<https://akita.metropolitan.jp/>

秋田ステーションビル株式会社



Tópico

TEL.018(834)1911
<http://www.caoca.net/>

〒010-8530 秋田市中通七丁目2番1号

会員向けメールマガジン配信中! 経営に役立つ情報をお届けしています

ご登録は「maga@akitacci.or.jp」宛てに企業名をお知らせください【企画振興課 TEL.866-6679】



青森ねぶた祭



秋田竿燈まつり



盛岡さんさ踊り



山形花笠まつり



仙台七夕まつり



福島わらじまつり

今こそ、心の火を灯せ 輝く東北へ

多彩な東北が、熱い絆でひとつになる。



TOHOKU
KIZUNA
FESTIVAL
2022

東北絆まつり 秋田

青森ねぶた祭 // 秋田竿燈まつり // 盛岡さんさ踊り // 山形花笠まつり // 仙台七夕まつり // 福島わらじまつり

2022年5月28日土・29日日

[会場] 秋田市八橋運動公園

[東北絆まつり公式ホームページ]
<https://tohoku-kizunamatsuri.jp>

最新情報は
SNSで発信中!



同時開催!



これが秋田だ! コレアキッ! 2022
食と芸能大祭典

くわしくはホームページで! SNSでも随時情報更新中

<https://www.koreaki.jp>



主催/これが秋田だ! 食と芸能大祭典実行委員会

東北絆まつり

パレード観覧募集します!

募集期間: 4月18日(月)~5月10日(火)

募集席数: 各日 8,000 席 (全席指定/無料)

※1回の応募で4名様まで申込可能

申込方法: Web またはハガキ申込

※詳細は公式ホームページ参照

実施場所: 八橋運動公園内ソユースタジアム

実施日時: 5月28日(土) 18:00 ~ 19:30

(予定) // 29日(日) 12:30 ~ 14:00